

No.	評価項目	所 見	これからの課題
①	保育の計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々の計画は子供たちの発達を考慮し、また興味関心に沿いながら立案している。</li> <li>・その日の反省点が、次に生かされるとときと生かされないときがあり、全教職員で共有しなければならない。</li> <li>・教材準備等はしっかりとできた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間計画の見直しをして、より現状に合わせなければいけない。</li> <li>・改訂された教育要領をよく読み、育てたい 10 の姿の再確認</li> </ul>
②	保育のあり方 幼児の対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒヤリ・ハットで気づいたところは報告し改善してもらっているが、子どもの動きで同じことが繰り返されている。(噛付き等)</li> <li>・年齢別保育の場で、子どもの発達のとらえ方が曖昧となっている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども一人ひとりの気持ちを受け止め、心の変化を無視しない</li> <li>・学年別教師同士での反省と保育に対する向き相方の共有</li> </ul>
③	保育者の 資質・能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々の保育に真摯に取り組み、アドバイスも素直に聞けた。</li> <li>・チーム保育を大切にし、共通理解を図る</li> <li>・自分の役割は責任をもって、丁寧に行う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・互いに認め合いながら、率直な意見交換をもう少し活発にする</li> <li>・責任感のある保育者であるように感性を磨くよう努める。</li> </ul>
④	保護者への 対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの些細な事も丁寧な言葉使いで伝え、保護者との信頼関係の構築に務める。</li> <li>・全職員で共有すべきことを確認し、どなたにも答えられるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の言葉を大切に受け止め子どもの為に、協力し合って行きたい。</li> <li>・バス通園の方への伝え方を決めておく</li> </ul>
⑤	地域・自然・ 社会とのかかわり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年の課題である地域の方々との交流がまだ弱いと感じる。</li> <li>・いろいろなところに園外保育に出かけ自然を取り入れた保育ができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達を守る地域、自然への適応がスムーズに出来るように配慮する。</li> <li>・小学校との連携をもう少し密にしていく</li> </ul>
⑥	研修と研究	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会報告等を受けて、その事に関して話し合う等の場を設けたり、実践におおしたりする事が出来た。</li> <li>・研修会のレポート発表の機会が少なかったので、全員で共有できるようになるとよい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の保育を振り返り、自己課題を持てるようにする。</li> <li>・教職員の連携を深め、問題、課題を共有していく。</li> </ul>